

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	稀な膵臓腫瘍の RNA 修飾経路の検討 (B25-104)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部病理学 教授 村雲 芳樹
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	無し
本研究の概要・背景・目的	がんの発生には癌細胞内の RNA 遺伝子の構造の変化が重要であることが明らかになっています。本研究では、稀な膵臓腫瘍である腺房細胞癌の発生に、RNA の構造の変化を促進する働きをする METTL3 蛋白が関与している事を明らかにし、将来的な分子標的治療へ繋げることを目的としています。
調査データ 該当期間	2000 年 1 月 1 日～研究機関の長の許可日まで
対象となる患者さん	2000 年 1 月 1 日～2025 年 3 月 30 日までの間に膵臓癌の診断にて北里大学病院、北里大学東病院で手術を受け、術後の病理検査で腺房細胞癌と診断された方。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2000 年 1 月 1 日～研究機関の長の許可日までに行われた手術の病理標本のみを使用します。診療記録、個人情報などは使用しません。病理標本を利用して免疫組織化学染色を行い、目的の蛋白の発現を調べます。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は使用しません。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、病理学（村雲単位）一般研究費使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでに研究試料が連結不可能な匿名化が行われた後では、提供していただいた試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合

がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：医学部病理学 教授

担当者：村雲 芳樹（むらくも よしき）

電話：042-778-8810

備 考